

高等教育計画経営シリーズ17

2025年12月23日(火)

新・高等教育時代を拓く――

大学事務局の再構築と業務改革の新展開

～ 組織の風土改革／個の力／業務の外部委託／DX・ICT化 ～

- ※ 改革志向型人材育成～1泊2日、7回実施で見たもの／AI時代の事務局／大学トップの責務
- ※ 中小・地方大学の事務局の再構築／高校生・中高教師の実態／どんな職員が必要か／改革の要諦
- ※ 環境変化と課題／職員業務の再構築／エフォート・バランス／アウトソーシング活用の留意点

■ 講師陣 ■

- 本間 政雄 氏 / 大学マネジメント研究会 会長
 福島 一政 氏 / (学)東京家政学院 常務理事
 元大学行政管理学会 会長
 西川 幸穂 氏 / (学)立命館 人事部 担当部長
 (株)クレオテック 専務取締役

2025年12月23日(火) 日本教育会館会議室／オンライン



一般社団法人

高等教育計画経営研究所

日時：2025年12月23日(火) 13:00～16:50
 会場：日本教育会館 807会議室（東京・神保町）
 千代田区一ツ橋2-6-2 TEL03-3230-2833
 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」、
 A1出口より徒歩4分

Web：「Zoom」によるオンライン
 ※ 受講証の送付をもって参加受付となりますので
 必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名(資料代込) 37,000円(税込)
 B. メディア参加(資料・音声データ送付)
 38,000円(税込)

- ※ 「メディア参加」とは、開催当日に受講が難しい方の参加形式。開催後に当日配布資料及び講義の音声データを送付。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者のご都合が悪いときには、代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、
 FAXまたはE-mailにてご送付ください。

支払方法：銀行振込・当日払いがあります。
 三菱UFJ銀行麹町支店 普通0399197
 <口座名 (一社) 高等教育計画経営研究所>
 ※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

申込先：高等教育計画経営研究所
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-10
 ライオンズマンション平河町106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993
 E-mail: kkkk@kotokyoiku-kken.or.jp
 HP: https://www.kotokyoiku-kken.or.jp

＜参加申込みの折は、必ずお送りください＞

研修会参加申込書

高等教育計画経営シリーズ17

大学事務局の再構築と業務改革の新展開

(□に✓印を)

2025年 月 日

- 参加方式 会場参加 オンライン参加 メディア参加
 支払方法 銀行振込 当日払い
 必要書類 請求書 見積書 領収書

勤務先 _____

所在地 (〒 _____)

(書類宛名 _____)

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
13:00 } 14:10	<p>□ 大学事務局の再構築と経営トップの責務 ～ 改革志向型人材／法人・大学の課題／組織の効率化 ～</p> <p style="text-align: right;">大学マネジメント研究会 本間 政雄</p> <p>1. 「改革志向型人材育成プログラム」の実施</p> <p>(1) 大学マネジメント研究会の改革人材育成プログラム（2019年から7回開催、私大を中心に70人が参加）1泊2日の合宿形式</p> <p>(2) 大学・法人と所属部署の喫緊の課題をそれぞれ3つずつ計6つを抽出し、その背景分析と課題解決策を自ら実施する立場で提示</p> <p>(3) 現役の改革志向の事務局幹部をメンターとして、ディスカッションを行い、最終案を発表</p> <p>2. プログラムから見える法人・大学の課題</p> <p>(1) 人事、組織、業務関連が最多</p> <p>(2) 学生支援、学生満足度の向上にも高い関心</p> <p>(3) メンター4人が考える職員に必要な資質、能力</p> <p>3. AI時代の事務局と大学トップの役割</p> <p>(1) 事務組織の効率化は最重要課題</p> <p>(2) 職員一人一人の能力を高めるには</p> <p>(3) AIの活用と業務の外部化</p>
14:20 } 15:30	<p>□ 中小・地方大学の事務局の再構築と職員の役割</p> <p style="text-align: right;">(学)東京家政学院 福島 一政</p> <p>1. 高校生・中高教師・職員の実態</p> <p>(1) 高校生の意識</p> <p>(2) 中・高教員の実態</p> <p>(3) 大学進学率と18歳人口の関係</p> <p>(4) 大学職員数の推移</p> <p>2. これからの大学にとってどんな職員が必要か</p> <p>(1) 大学職員は本当に変わったのか？</p> <p>(2) SDの目的</p> <p>(3) どのような人材が必要になるか</p> <p>(4) プロフェッショナルな職員に求められるもの</p> <p>3. 事務局改革のポイント</p> <p>(1) 評論や解説の立場ではなく、変革の立場で考える</p> <p>(2) 職員業務の高度化</p> <p>(3) 大学職員のキャリアパスの方向性</p> <p>(4) 事務局長の覚悟</p>
15:40 } 16:50	<p>□ 大学職員業務の再構築とアウトソーシング活用の可能性 ～ 大学をめぐる環境や職員業務の変化を踏まえて ～</p> <p style="text-align: right;">(学)立命館 (株)クレオテック 西川 幸穂</p> <p>1. 大学をめぐる環境や職員業務の変化</p> <p>(1) 大学を取り巻く環境から</p> <p>(2) 大学が直面している課題から</p> <p>(3) 大学職員業務のトランスフォーメーションの必要性</p> <p>(4) 大学職員のエフォート・バランスを考える</p> <p>2. 大学職員業務の再構築をどう進めるか</p> <p>(1) 大学職員業務の改革とその担い方改革</p> <p>(2) 大学職員業務の特徴と課題</p> <p>(3) アウトソーシングは職員業務の空洞化をもたらすか</p> <p>(4) アウトソーシングと業務の改革・改善</p> <p>3. 大学事業会社の活用の可能性</p> <p>(1) 業務委託先としての大学事業会社</p> <p>(2) 大学の中長期計画実現と事業会社の役割</p> <p>(3) 当社における具体的な取り組み事例</p> <p>(4) 大学事業会社の未来と課題</p>